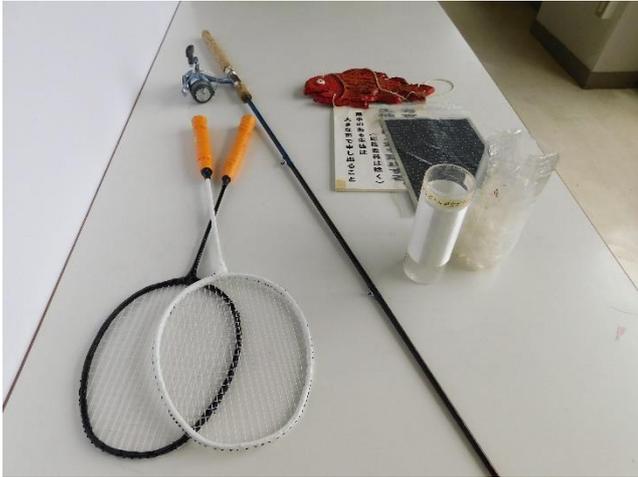


テキスタイル工学科では3つの事を学びます

① 素材・資材としての繊維 (先端素材)



例) 船、飛行機、レーシングカーなどのボディ、ラケット、釣り竿などの用途 (複合材料)



例) セルロースナノファイバー、炭素繊維
金ナノ粒子、銀ナノ粒子

② 文化としての繊維



例) 手織り、草木染め、組紐、藍染め

③ 衣類としての繊維



例) フッションデザイン、織物、染色、デジタル捺染

①素材・資材としての繊維の学習



ガラス繊維複合材料による遊具の製作（3年）



ガラス繊維複合材料によるソファの製作（3年）



炭素繊維複合材料によるラケットの製作①（3年）



炭素繊維複合材料によるラケットの製作②（3年）



炭素繊維複合材料によるスノーダンプの製作（3年）



ガラス繊維複合材料によるお面の製作（1年）

②文化としての繊維の学習



卓上手機に手織り①（1年）



卓上手機による手織り②（1年）



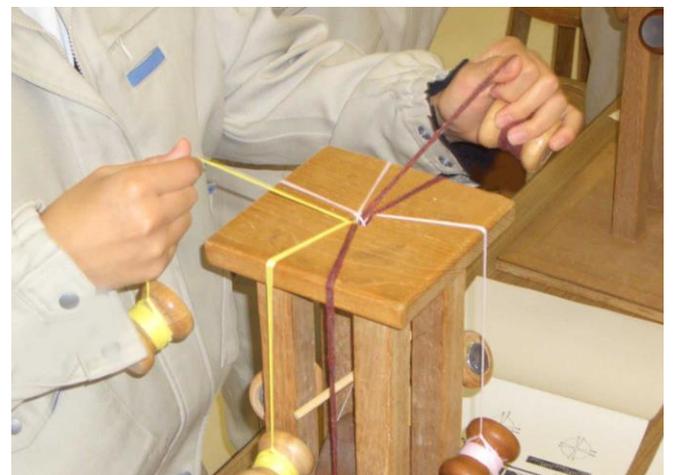
草木染め（1年）



羊毛の手紡ぎ（3年）



織物分解設計（2年）



組紐の制作（3年）

③衣類としての繊維の学習

①布を作ります



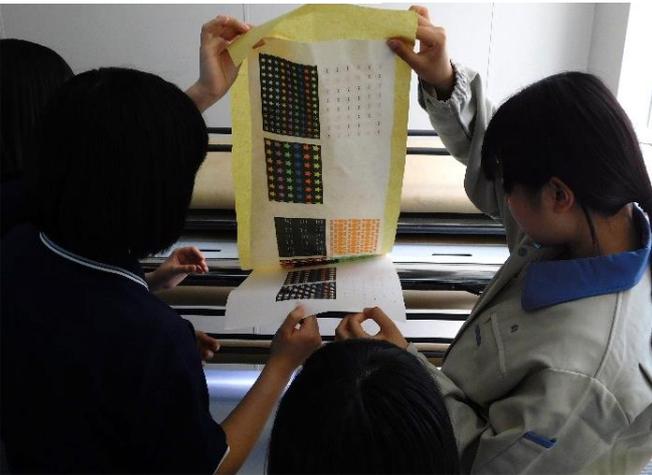
機械織り実習（3年）

②布に色を着けます



染色実習（1，2年）

③布に柄を入れます



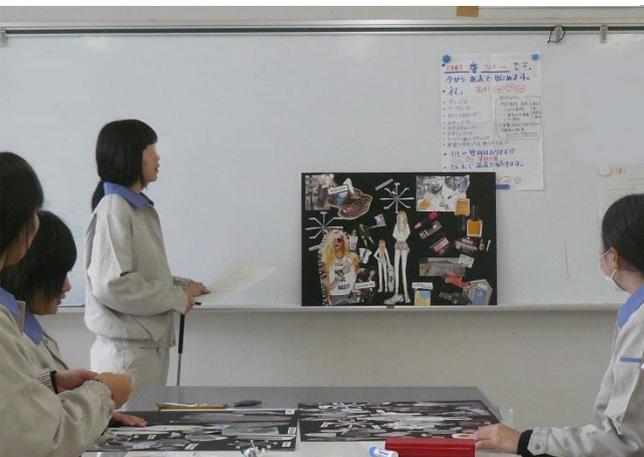
デジタル捺染実習（2年）

④どんな服を作るか考えます



デザイン画実習（1～3年）

⑤デザインのイメージを相手に伝えます



プレゼンテーション実習（3年）

⑥実際に作ります



縫製実習（1年）

繊維製品ができる流れ：①→②→③→④→⑤→⑥